

## 1. 基本理念について(※教育の目的、内容、方法全般を示すもの)



# ともに学び・育ち・つながり・創る 未来のみよし



(意味) 学ぶこと、まわりとつながることで、自らを磨き、自分もまわりも地域もともに育ち、新たなみよしをみんなで創っていこうというメッセージを込めました。

## 2. 目指す人間像(※究極の人間像を描く必要があるため、一文で表現)

**「※<sub>1</sub>生涯にわたって自らを磨き、※<sub>2</sub>みんなと共に、  
※<sub>3</sub>心豊かな人生、時代、みよしを創る人」**

## ※1 「生涯にわたって自らを磨き」

個に内在するよさ(自己肯定感)を磨き続けることで、輝き続ける市民(“みよし市総合計画と関連)になることが、生きる喜びに満ち心身ともに幸せな人生を送ることにつながる。

## ※2 「みんなと共に」

日本社会に根差した「Well-being」は個の幸せにとどまらず、まわりの人のもの、ことと共にあるものであるという思いを込めた。本市が目指す「共育」「協育」の意味込め、1人ではないというメッセージも込めた。

## ※3 「時代、みよし」

現計画では、「次代」となっていたが、こどもたちに限った表現にも捉えられるため、生涯学習の視点で、今を生きるすべての人たちも含めるべきではないかということで「時代」とした。この考え方から、今を生きる人全員が「みよし」を創る一員であるという意味も込めた。

## 3. 基本目標

(基本理念で「ともにつくる」という社会教育の考えを貫き、行政だけが行う表現を避けた)

基本理念、目指す人間像を実現するため、計画の基本目標を設定します。

基本目標は、施策体系の柱になり、その下に基本施策を位置付けます。

- |     |                                                                                    |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------|
| I   | 21世紀をたくましく生き抜く子を目指した、みんなが育つ <sup>ともいく</sup> 共育・ <sup>きょういく</sup> 協育の推進<br>(こどもの育ち) |
| II  | 地域との協働による、市民みんなが育つ学びの場づくりの推進<br>(市民の育ち)                                            |
| III | 人のつながりと学びを通した家庭づくり・地域づくりの推進<br>(I、IIの育ちを支える家庭・地域づくり)                               |